

【教育目標】

豊かな心を持ち 学び続ける たくましい子

3つの約束の徹底

- 1 自分が人からされていやなことはしない・言わない。
- 2 自分の能力は、伸ばせると信じ、失敗してもやり抜く。
- 3 良いことをする勇気・悪いことをしない勇気をもつ。

教職員の資質・能力の向上

授業力 統率力 対応力
長所伸展 立ち居・振る舞い

連携

保護者 地域住民 中学校区
保育園 関係機関

学校は、子どもも教職員も、
勉強するところ・仲よくするところ

知育

◆ 学び続ける子

徳育

◆ 豊かな心をもつ子

体育

◆ たくましい子

成果（☆達成目標）

①算数の単元テストで思考力の平均が70%以上となる子どもが全校の75%を超える。
②「ノーマディアカード」で、学年の家庭学習目標時間の達成が80%を超える。
③河崎や佐渡のよさを見付け、ふるさとへの思いをもつことができる子どもが全校の85%を超える。

①いじめ・不登校を0にする。
②「学校が楽しい」と答える子どもが全校の90%を超える。
③「仲良く助け合って行動する子ども」が全校の85%を超える。

①なかよしアンケートの「進んで体を動かした」の肯定的評価が全校の90%を超える。
②食事・睡眠の大切さを意識できる子どもが全校の85%を超える。

○教育活動

◎運営活動

＜重点をかける活動＞

○子どもの追求意欲が継続する授業を実施
○各学年の家庭学習目標時間を設定し、取り組ませる。
○地域教材・人材を活用し、地域とかわり合う活動を実施
◎授業改善に向けて定期的に研修を実施
◎つまづきをもとに、授業改善を図る研修を実施（Webテスト、全国学力テストなどの分析）
◎「自主学习ガイド」を配付し、自主学习を奨励する。
◎各学期に1回「ノーマディア週間」設定
◎「河小教育白書」を活用し、活動記録を蓄積

＜重点をかける活動＞

○道徳の授業を通し、思いやり・人権について自分を振り返らせる活動を実施
○学年や異学年での遊び「ポプラっ子タイム」を実施
○行事の後に、友達のがんばりや良いところを振り返らせる活動を実施
◎全職員で情報を共有し合う場を設定
◎道徳の授業の様子を家庭に発信
◎「なかよしアンケート」や「心の健康チェック」をもとに教育相談を実施
◎人間関係づくりの研修を実施

＜重点をかける活動＞

○体力向上や体力づくりにかかわる「パワーアップタイム」を実施
○食事・睡眠の大切さを学ぶ場を設定
◎運動ができる喜びを体感できるように、スモールステップを大切に授業づくり研修を実施
◎学校課題の解決に向け、養護教諭や栄養教諭と連携した研修を実施

